



麻生三郎《自画像》 1934年 油彩、キャンパス 豊島区蔵



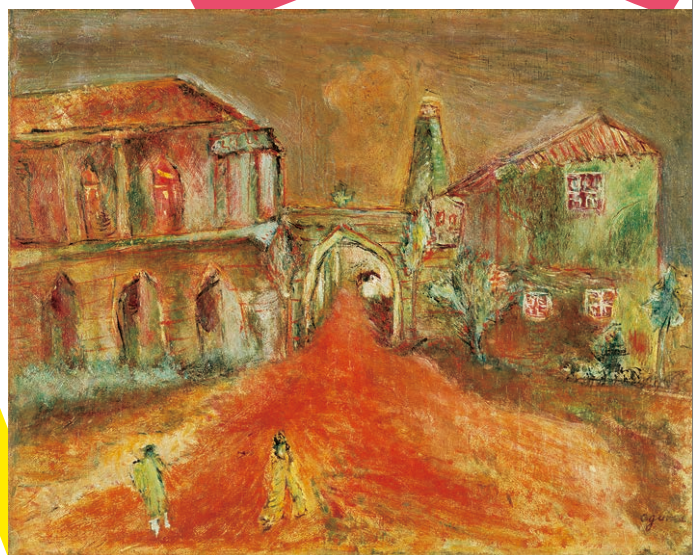
寺田政明《夜(眠れる丘)》 1938年 油彩、キャンパス 板橋区立美術館蔵

芸術家たちの集う日本のパリ



長谷川利行《水泳場》 1932年 油彩、キャンパス 板橋区立美術館蔵

斎藤長三郎  
今井繁三郎  
が過ごした地



小黒秀雄《夕陽の立教大学》 1935年 油彩、キャンパス 豊島区蔵

— 画家たちの交差点 —

令和2・3年度市町村立美術館活性化事業 第21回共同巡回展  
板橋区立美術館・豊島区所蔵

# 池袋モンパルナス

— 画家たちの交差点 —

2021年 11月20日[土] ~ 2022年 1月10日[月・祝]

開館時間：午前9時～午後5時(最終入館午後4時30分)

休館日：12月から月曜日(祝日の場合は翌日)、12月29日(水)～2022年1月3日(月)

観覧料：一般900円(800円)、高校生450円(400円)、中学生以下無料 ※( )内は20名以上の団体料金 ※大学生・専門学生は一般料金となります。

※障がい者手帳をお持ちの方、およびその介助者1名の観覧料は半額となります。※お得な年間券は、3,300円で3名様まで1年間何回でもご利用できます。

主催：公益財団法人さかた文化財団 共催：酒田市、酒田市教育委員会 特別協力：板橋区立美術館、豊島区

助成：一般財団法人地域創造 協力：今井アートギャラリー、東北芸術工科大学

※新型コロナウイルス感染症の拡大等の状況により展覧会の内容の変更、及び入場制限を行う場合がございます。  
最新情報は、酒田市美術館ホームページ、またはFacebookでご確認ください。







吉井忠《長谷川利行》1968年  
油彩、キャンバス 豊島区蔵



松本竣介《りんご》1944年  
油彩、板 板橋区立美術館寄託



難波田龍起《ヴィナスと少年》1936年  
油彩、キャンバス 板橋区立美術館蔵



山下菊二《オ時間デスヨ》1950年  
油彩、キャンバス 板橋区立美術館蔵

板橋区立美術館・豊島区所蔵

# 池袋 モンパルナス

—画家たちの交差点—

令和2・3年度市町村立美術館活性化事業  
第21回共同巡回展

1920年代以降、池袋界隈には芸術家向けの安価なアトリエ付き住宅が建ち並び、そこには日本各地から上京した芸術家たちが集い、いくつかの「アトリエ村」と呼ばれる一画が形成されていきました。この地域では、芸術家同士の交流も盛んで、新たなアートシーンを生み出しました。その様子は、パリの芸術家の街になぞらえて「池袋モンパルナス」と呼ばれています。

板橋区立美術館と豊島区は池袋モンパルナスに関連する画家たちの作品を収集してきました。本展は、両館のコレクションで構成され、「池袋モンパルナス」と題した詩を書き、芸術家たちに多大な影響を与えた詩人・小熊秀雄の作品を皮切りに、画家たちが互いを描いた肖像画や自画像、また、アトリエ村周辺の風景画をとおして、池袋モンパルナスの全貌に迫ります。そして、池袋美術家クラブ、新人画会などに参加していた画家を中心に、彼らが会派を越えて切磋琢磨し、戦前から戦後の激動の時代の中で芸術に情熱を注いでいた様子を紹介します。

また、池袋モンパルナスには全国各地から上京してきた画家たちが暮らしていたことが大きな特徴として挙げられます。彼らの中には、戦後も東京で制作した者もいれば、故郷に帰り活躍した者もいます。本展は、しもだて美術館、瀬戸市美術館、そして酒田市美術館を巡回します。開催館ごとにその地域に根差した池袋モンパルナスゆかりの作家を紹介いたします。

## 関連イベント

### ①本展覧会アドバイザーによるギャラリートーク

講 師：板橋区立美術館 学芸員 弘中智子氏  
日 時：11月20日(土)午後1時～  
定 員：15名(要観覧券又は年間券) 場 所：展示室内  
申込み：11月10日(水)午前9時より要電話申し込み

### ②当館学芸員によるギャラリートーク

日 時：11月27日(土)、28日(日) ①午前11時～ ②午後2時～  
定 員：15名(要観覧券又は年間券) 場 所：展示室内  
申込み：11月10日(水)午前9時より要電話申し込み

### ③ワークショップ「絵の具でトントン!ふしぎなせかい」

黒い紙に絵の具をスタンプして不思議な世界を描きます。完成した作品は会期中、美術館に展示します。  
講 師：東北芸術工科大学准教授 松村泰三氏  
日 時：12月5日(日) ①午前10時30分～ ②午後2時～  
定 員：各回8名(小学生以下は1名につき1名保護者同伴必須)  
場 所：美術館ミーティングルーム  
参加費：500円 申込み：11月20日(土)午前9時より電話申し込み  
※汚れても良い服装で参加ください。

### ④高校生×劇団ワンライブによる詩の朗読会

詩人・小熊秀雄の詩や高校生たちの詩を朗読します。  
出 演：酒田高等学校、酒田西高等学校、酒田光陵高等学校、酒田南高等学校の文芸部の皆さん、劇団ワンライブ(代表：梅津一先生ほか)  
日 時：12月19日(日)午後2時～ 定員：20名(要観覧券又は年間券)  
場 所：展示ホール  
申込み：12月5日(日)午前9時より電話申し込み

### ⑤連携展示／東北芸術工科大学「東北画は可能か？」

2015年より今井繁三郎と縁を結んだ「東北画は可能か？」本展では、彼からインスパイアされた作品や、庄内地域の作家たちの作品を展示します。  
場 所：美術館刻回廊



小熊秀雄《長崎アトリエ村》1930年代  
インク、紙 豊島区蔵



春日部たすく《池袋駅前豊島師範通り》1928年  
水彩、紙 豊島区蔵

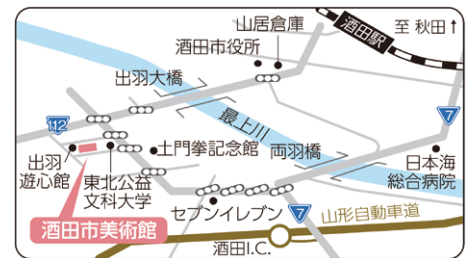
## 地域ゆかりの作品 酒田市美術館



斎藤長三《国電池袋駅》1953年  
油彩、キャンバス 酒田市美術館蔵



今井繁三郎  
《稲田》1978年  
油彩、キャンバス  
今井アートギャラリー蔵



交通案内  
JR東日本酒田駅／るるんバス20分・タクシー10分  
庄内空港／タクシー約20分  
山形自動車道酒田ICより10分  
駐車場／無料駐車場有(120台収容)



Sakata City Museum of Art  
酒田市美術館

〒998-0055 山形県酒田市飯森山3丁目17-95  
電話0234-31-0095  
https://www.sakata-art-museum.jp